


【平成28年度 第1回提出】業務棚卸評価シート

1 事業の概要と実績

No.	4			シート作成者		-		-	
事務事業名	茅ヶ崎市重度障害者福祉手当の支給に関する事務			事務区分	自治事務		部課かい名	保健福祉部 障害福祉課	
事業の目的	重度障害者へ福祉手当を支給することにより、重度障害者の福祉の増進を図る。			事業の目標	重度障害者の日常生活の経済的負担の軽減。				
事業の概要	重度障害者(①身体障害者手帳1・2級の方、②知能指数35以下の方、③身体障害者手帳3級かつ知能指数50以下の方、④精神障害者保健福祉手帳1級の方)に対し、年額30,000円、中度障害者(①身体障害者手帳3級の方、②知能指数40以下の方 ③身体障害者手帳4級かつ知能指数50以下の方、④精神障害者保健福祉手帳2級の方)に対し、年額18,000円の手当を支給する。支給月は4月、8月、11月。								
対象	支給要件に該当する障害者(児)			事業の性質区分	政策		業務計画	<input type="checkbox"/>	
指標	対象者数(※1) (第2次実施計画) 支給件数(※2) (第3次実施計画)			※1 茅ヶ崎市重度障害者福祉手当(市手当)における対象者数 ※2 特別障害者手当(国手当)における支給件数					
27年度(第2次実施計画)		28年度(第3次実施計画)		29年度(第3次実施計画)		30年度(第3次実施計画)			
目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
4,910人	5,051人 (2,788件)	2,900件		2,900件		2,900件			

事業費	実施計画事業費	27年度	28年度	29年度	30年度	※金額については1円単位で記入してください ※平成28年度以降の事業費には、国手当認定のための嘱託医報酬及び国手当分の扶助費を含む。
	予算額	129,245,500	188,868,000			
	決算額	129,245,500				
	執行率	100.0%				
	従事者数	0.52	0.81			
	職員	0.52	0.81			
	臨時・非常勤等					
財源内訳	特定財源	国庫支出金		44,497,000		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	129,245,500	144,371,000			

2 事業実施状況に対する評価

事業の必要性	
<p>在宅で生活している重度障害者(児)への日常生活の経済的負担を軽減することにより、福祉の増進を図ることを目的としている。茅ヶ崎市重度障害者福祉手当(以下「市手当」という。)は、条例に基づく市の単独事業であり、市が主体的に関与していく必要がある。</p>	
事業実施状況に対する分析(課題の抽出)	
事業成果	市手当については、昭和48年度より、対象者に支給している。社会情勢の変化や医学の進歩にともない、さまざまな障害特性に応じた新たなサービスが創設され、在宅で生活している障害者(児)も増加している。そのため事業費も年々増加している状況である。事業の継続的、安定的な運営を維持するため、根本的な事業の見直しを行う必要がある。
事務効率	受給資格の確認のため、毎年現況を確認する必要があり、時間を要している。
<div style="text-align: center;">  </div>	
事業成果及び事務効率に対する評価	
成果があがっているが、実施手法は効率的でない	

3 今後の事業展開(事務改善)

今後の事業展開(事務改善)	
改善の方向性	27年度の評価を踏まえた28年度以降の取組内容
事業(活動)の効率を上げる	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度まで「茅ヶ崎市重度障害者福祉手当の支給に関する事務」として実施していたが、重度障害者への経済的な支援という共通の実施目的を持つ2事業(特別障害者手当(国手当)に関する事務事業、神奈川県在宅重度障害者等手当の支給事業)と統合を図り、第3次実施計画においては「障害者福祉手当(国・県・市)に関する事務」として位置付けた。 現在の市手当の支給対象者について、障害種別や年齢等を分析する。 事業実施より、長期間見直しが行われていないこともあり、社会情勢の変化を考慮し、条例改正に着手する。 県内他市町村の事業展開を注視し、事業費の増大が悪循環にならないように研究する。

4 事業を構成する活動に係る改善内容

[illegible][illegible][illegible][illegible]

【平成28年度 第1回提出】業務棚卸評価シート

1 事業の概要と実績

No.	54			シート作成者	-	-	
事務事業名	ロボットスーツ着用トレーニング費助成事業	事務区分	自治事務	部課かい名	保健福祉部 障害福祉課		
事業の目的	ロボットスーツ等を使用した訓練を行い、訓練に要した費用の一部を助成し、身体機能の維持及び向上を図る。	事業の目標		最先端のロボット技術を活用したトレーニングの利用促進により、障害者の身体機能の維持・向上や健康増進を図る。			
事業の概要	身体障害者のうち、下肢又は体幹機能障害1級～4級の身体障害者手帳を所持する方を対象に、スタート支援及び継続支援として湘南ロボケアセンターにおける「ロボットスーツHAL」による身体機能改善に向けたトレーニング費用を助成する。						
対象	身体障害者のうち、下肢又は体幹機能障害1級～4級の身体障害者手帳を所持する者	事業の性質区分		政策		業務計画	■
指標	助成利用者						
27年度(第2次実施計画)		28年度(第3次実施計画)		29年度(第3次実施計画)		30年度(第3次実施計画)	
目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
32人	21人	30人		15人		15人	
27年度		28年度		29年度		30年度	
事業費	実施計画事業費	-	2,250,000	1,671,000	1,671,000		
	予算額	2,250,000	2,250,000				
	決算額	1,240,000					
	執行率	55.1%					
	従事者数	0.21	0.18				
	職員	0.21	0.18				
財源内訳	臨時・非常勤等						
	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
一般財源		1,240,000	2,250,000				

※金額については1円単位で記入してください

2 事業実施状況に対する評価

事業の必要性	
<p>障害者の身体機能の維持・向上や健康増進を図り、もって障害者の自立した生活を支援することは重要である。そのための方法として最先端のロボット技術を活用したトレーニングの利用促進等を活用する必要性はあるが、費用対効果の面からいえば、助成の終了後に訓練が継続されている人が少なく、実施手法等については改善が必要である。他市町村で当該事業の助成を行っているのは、ロボケアセンターのある藤沢市と三重県鈴鹿市しかなく、平成26年度より助成を開始した藤沢市も利用者が減少しているため、平成28年度より対象者の拡大や助成金額の増額等の見直しを図っている現状がある。</p>	
事業実施状況に対する分析(課題の抽出)	
事業成果	平成27年は助成利用者は21名(男13人、女8人)いたが、訓練修了者は、13人(62%)であった。訓練修了者13人には、(株)湘南ロボケアセンターよりアンケート調査を行っているが、27年度利用者のうち28年度も自費で訓練を継続している人は3名であり、途中利用を中断した人たちに再度の利用を促すも再利用につながっていない。 利用者の身体機能の維持及び向上が図られているのかについて効果測定が必要である。
事務効率	平成28年度は、訓練費の支給は、各回が終了した後に支給。金額は、それぞれ1回につき5,000円で合計5回まで25,000円としたが、助成が終了後は、1回15,000円程度の自己負担額を支払い、訓練を続けていく必要があるため、事業の助成のありかた自体を見直していく必要がある。平成28年6月1日現在で、平成28年4月以降の新規申請は1件となっている。個別通知を行い、平成28年度には、対象者の拡大、訓練内容の変更等を行っているが、利用者の増加がみられていないため、非効率的な部分がある。
事業成果及び事務効率に対する評価	
成果があがっておらず、効果的かつ効率的な実施手法の再検討が必要	

3 今後の事業展開(事務改善)

今後の事業展開(事務改善)	
改善の方向性	27年度の評価を踏まえた28年度以降の取組内容
事業(活動)の成果を高める	<p>平成28年度より訓練費支給の対象を、身体障害者手帳の個別等級1級から4級の下肢障害、体幹機能障害に上肢障害を加えることとし、対象者拡大により、事業の名称を「先端技術を活用した日常生活支援に関する業務」に改め、HAL着用訓練以外のメニューも利用可能とする。</p> <p>訓練費の支給は、各回が終了した後に支給し、金額は、それぞれ1回につき5,000円で合計5回まで25,000円を限度とする。</p> <p>周知方法については、個別通知の年齢拡大等を行うと同時に、利用者の訓練における効果等の分析を行うが、今後希望利用者が見込めない場合には、縮小、休廃止も検討していく。</p>

4 事業を構成する活動に係る改善内容

[illegible][illegible][illegible][illegible]